

新型コロナウイルスをめぐる最新の動き(6月18日付)

在モントリオール日本国総領事館

●当館管轄州における感染者数等の現状(6月18日(木)15時現在, 各州政府 HP・記者会見から引用)

	陽性*	死亡	現在感染者数**	検査済(陰性)	入院者数
QC	54383 (+120)	5340 (+42)	26289 (-310)	490711 (+13532)	637 (-53) (内 ICU 患者: 65 (-7))
(MTL)	26873 (+58)	3267 (+29)	-	-	-
NB	164 (0)	2 (0)	27 (-2)	39300 (+586) ***	3 (-1) (内 ICU 患者: 1 (0))
NS	1061 (0)	62 (0)	2 (0)	50240 (+465)	2 (0) (内 ICU 患者: 1 (0))
PEI	27 (0)	0 (0)	0 (0)	9333(+122)	0(0) (内 ICU 患者: 0 (0))
NL	261 (0)	3 (0)	0 (-1)	15322 (+179) ***	0 (0) (内 ICU 患者: 0 (0))

(注: 括弧内は前日比)

*当館管轄州は「確定」「推定」の分類ではなく、「陽性(Positive)」「陰性(Negative)」のみの分類表記。但、ケベック州は確定数。

**「現状の感染者数」は、「累計陽性者数」から「治癒者数」と「死亡者数」を差し引いた数(=Active cases)。

***陽性数も含めた検査数の合計を表示していることに留意。

1 当館からのお知らせ等

◎(5月22日)伊澤総領事からのメッセージ

気候も快適になり、カナダは一年で一番良い季節を迎えつつありますが、皆様如何お過ごしでしょうか。依然として感染拡大が続くモントリオールですが、ケベック州政府は、来週以降、徐々に社会経済活動を再開させて行きます。来週からは通りに面した商店も再開されます。既にここ数日、以前よりも多くの市民が街に出てきているように感じます。自主隔離生活も長期になり、閉塞感のあるこの不便な状況から解放されたい気持ちは理解できますし、街に活気が戻ってくるのも楽しみです。既に感染が落ちついている大西洋州で制限解除が進むのも当然でしょう。その一方、抑制されつつあるとはいえ、依然として毎日数百名の感染者が出ているモントリオールにおいて、この時点で活動制限を緩めていくことが、感染にどのような影響を及ぼしていくのか見極めが必要だと思えます。

今後感染がどのようなようになっていくのか予断は難しいですが、ケベックについて言えば、先般州の研究所が公表した見通しにもある通り、残念ながら感染が早期に収束する見通しは少なさそうです。しかも制限解除によって市民間の接触も格段に増えることとなります。従って、今後しばらくの間、日常生活において、私たちはウイルスとの共生を余儀なくされることになると思います。その期間がどれ程になるのかわかりません。ケベックに住む私たちは、長期戦の覚悟で、ビジネスの仕方やお子様の就学等様々な面で、今後の生活を考えていく必要があります。

総領事館の活動は従来通りですが、まずは、来週以降の制限の段階的解除がどのような状況になるのか集中してフォローしていきます。これまで以上に街に市民が出てきますので、皆様におかれましても、十分な予防措置を講じて頂きたいと思えます。

2 新型コロナウイルスに係る当館管轄州の報道ぶり等

※以下の情報は、報道ベースのものであり、当館が情報自体の正確性について保証するものではありません。

【1 カナダ全般】

(1) (18日)トルドー首相が記者会見を行ったところ、要旨以下のとおり。

- 間もなく新型コロナウイルス流行の管理をするための追跡アプリがオンタリオ州とブリティッシュ・コロンビア州で試験的に導入される。このアプリは「Covid Shield」と呼ばれるもので、Shopify-Blackberry 社が開発。この試験導入への参加は任意であり、義務ではない。
- 7月にアプリはカナダ人に向け無料で運用が開始される。各州の保健当局によって微調整が施される。アプリをダウンロードするか否かは完全に任意に基づくもの。しかし、多くの者がアプリを利用することによって、より効果的なものとなる。
- アプリ利用者は、陽性であった者と接触した際にアラートを受け取り、地域の公衆衛生施設にコンタクトするよう知らせを受けることとなる。個人情報、位置情報などは一切使われない。加国民のプライバシーは完全に保障される。

(2) (18日)7月2日からトロントの公共交通機関でマスク着用が義務化。

Le masque sera obligatoire dans le transport en commun à Toronto

<https://www.journaldemontreal.com/2020/06/18/le-masque-sera-obligatoire-dans-le-transport-en-commun-a-toronto>

【2 ケベック州】(※本日はルゴー州首相による記者会見は行われませんでした。)

(1) (18日)今週金曜日からモントリオール圏でもショッピングセンターが再開。しかし、レストランコーナーは22日から。

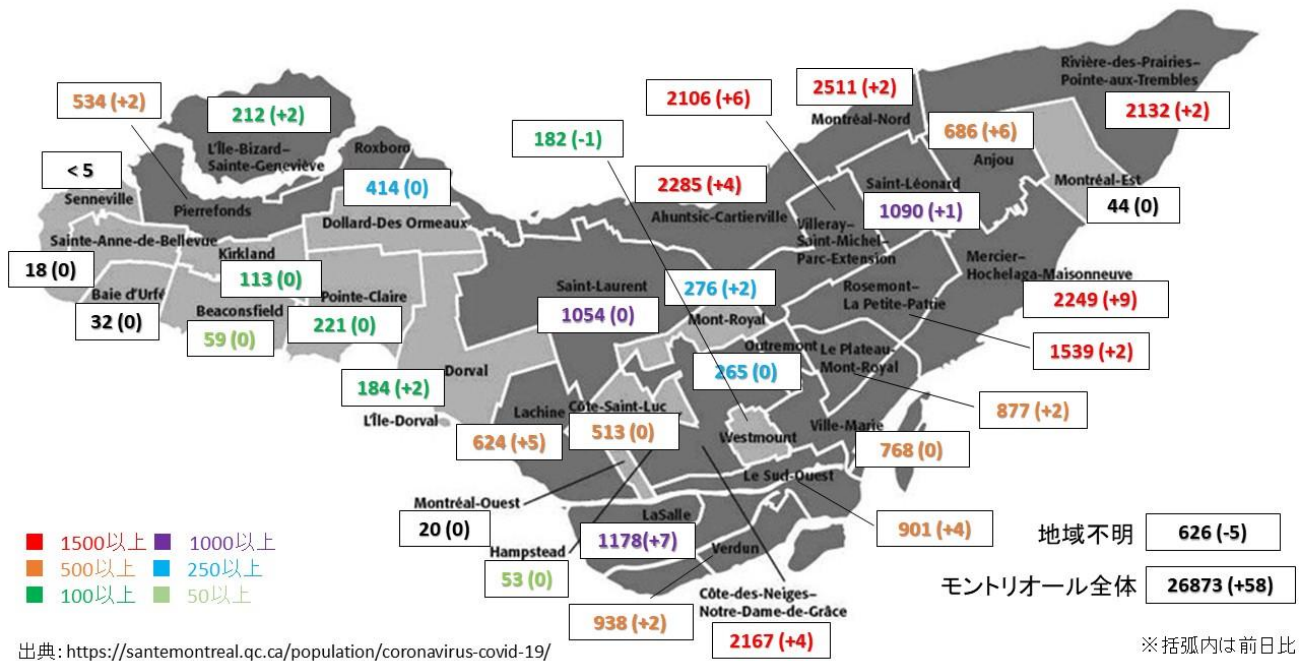
Au tour des centres commerciaux du Grand Montréal de rouvrir

https://quebec.huffingtonpost.ca/entry/centres-commerciaux-montreal-deconfinement_qc_5eeb567dc5b68d07296abdba?utm_hp_ref=qc-nouvelles

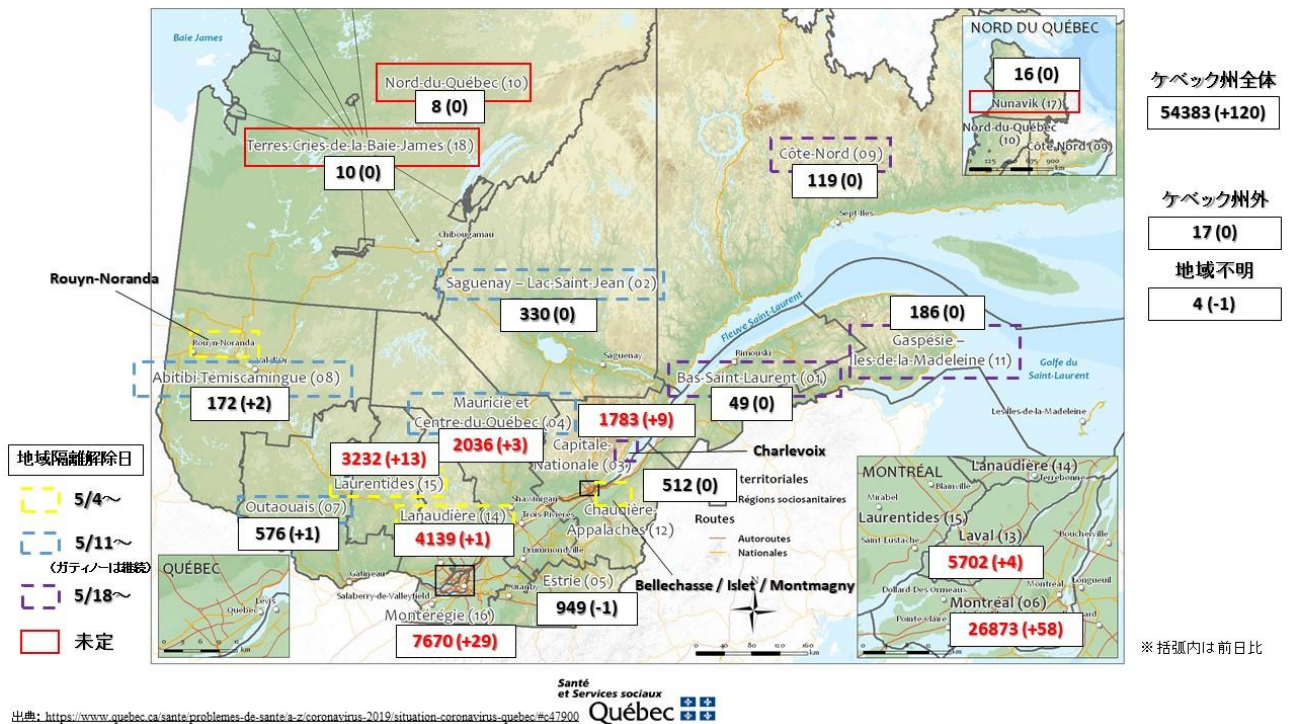
(2) (18日)カナダにおいてミレニアム世代が最も経済的な被害を感じている。Randstad 社の世論調査によると新型コロナウイルス流行が雇用に悪影響を与えていると感じているのは18～34歳で最も高い(66%)。全世代では61%。セクター別では、ホテル・レストラン業(78%)、建設業(71%)、情報産業(71%)となっている。

Les milléniaux, grandes victimes de la COVID-19

<https://www.lesaffaires.com/blogues/l-economie-en-version-corsee/les-milléniaux-grandes-victimes-de-la-covid-19/618372>



(参考:6月17日18時現在モントリオール島地区別感染者数)



(参考:6月17日18時現在ケベック州地域別感染者数)

【3 ノバスコシア州】

(1) (18日) **New Gathering Limits Announced**

<https://novascotia.ca/news/release/?id=20200618004>

- People can now gather in groups of up to 10 without physical distancing. People in a group are not required to be exclusive but they are strongly encouraged to maintain a consistent group. This change replaces the concept of family household bubbles.
- Gatherings of up to 50 will now be allowed but people must observe physical distancing of 2m. The larger gathering limit of 50 applies to social events, faith gatherings, sports and physical activity, weddings and funerals, and arts and culture events like theatre performances, dance recitals, festivals and concerts.
- Playgrounds/play modules can start reopening.
- Atlantic bubble (removing the need for visitors from other Atlantic provinces to self-isolate for 14 days on arrival) is being considered, this will be the first step before NS opens to the rest of Canada (reopen meaning removing the need for 14-day self-isolation upon arrival into NS).
- (50-person gatherings as specified above are technically allowed indoors as well as outdoors, but because of the space needed to respect physical distancing of 2m, the vast majority of places able to permit this are outdoors.)

(2) (18日) **Household bubbles no longer required as N.S. marks 9 days with no new COVID-19 cases**

<https://www.cbc.ca/news/canada/nova-scotia/nine-days-no-covid-19-cases-nova-scotia-1.5617314>

McNeil said the next step will be to create an Atlantic bubble. He did not offer a specific timeframe, other than to say it would be possible soon and the province could be opened up to the rest of the country sometime in mid-July. Anyone coming from outside of NS must currently self-isolate for 14 days, but the premier said that will no longer be in place for people from NB, PEI, and NL as the Atlantic bubble comes into effect.

【4 ニューブランズウィック州, プリンズエドワードアイランド州, ニューファンドランド・ラブラドール州】

ニューブランズウィック州

特になし。

プリンズエドワードアイランド州

特になし。

ニューファンドランド・ラブラドール州

(17日) 州政府の学生支援プログラム, Provincial Student Aid の申し込みが開始。週ごとのローンの上限を40加ドルから100加ドルとし, ローンと補助金の合計の上限を200加ドルとする。

Public Advisory: Applications Now Being Accepted for Student Aid

<https://www.gov.nl.ca/releases/2020/aesl/0617n04/>

(了)